

平成20年第1回小松市議会定例会質問一覧

(3月10日 1番 ～ 5番 ・ 3月11日 6番 ～ 11番)

※ 3月10日

No. 1

順番	質問者氏名	発言通告要旨
1	浅野 清利	<p>1. 平成20年度予算について</p> <p>(1) 重点分野、重点事業は何か</p> <p>(2) 市債残高の推移</p> <p>(3) 将来の財政の見通しは</p> <p>2. 少子化対策、子育て支援について</p> <p>(1) 市長が目指す「子育て日本一」とは</p> <p>3. 今後の都市計画について</p> <p>(1) 都市計画の抜本的な見直し</p> <p>(2) 都市計画課の局への昇格</p> <p>(3) 都市計画の市民への周知</p> <p>4. 都市計画マスタープランの見直しについて</p> <p>5. 都市計画道路について</p> <p>(1) 空港軽海線の4車線全線開通の見通しは</p> <p>(2) 都市計画道路根上小松線の大川町付近について</p> <p>6. 小松市の農業の将来について</p> <p>(1) 「新たな農業ビジョン」とは</p> <p>(2) 担い手育成と食育と地産地消の取り組みは</p> <p>7. 小松基地の騒音訴訟について</p> <p>8. 産業振興の支援策とは</p> <p>(1) 企業誘致の進捗状況は</p> <p>(2) 新工業団地4候補地のうち、残る2地区の状況</p> <p>9. (仮称) 南加賀国際産業展示館について</p>

順番	質問者氏名	発言通告要旨
2	木村 厚子	<ol style="list-style-type: none">1. 予算編成について<ol style="list-style-type: none">(1) 中・長期的な力点(2) 一番苦心したところ(3) まちの夢と戦略、訴えていきたいもの2. 財政の健全化<ol style="list-style-type: none">(1) 健全化判断比率の公表3. 小松市の入札改革<ol style="list-style-type: none">(1) 総合評価方式はどの程度取り入れるか。地域貢献度など4. 魅力あふれるまちをめざして<ol style="list-style-type: none">(1) 小松の魅力アピール<ol style="list-style-type: none">①観光ふるさと大使で観光客誘致対策5. やさしさあふれるまちをめざして<ol style="list-style-type: none">(1) 小松市独自のリバースモーゲージ制度開設を求む(2) 住宅用火災警報器の設置(3) 児童虐待とDVと高齢者虐待6. 食と農<ol style="list-style-type: none">(1) 「食と農の匠」認定制度(2) 農薬の空中散布は非有機リン系に

順番	質問者氏名	発言通告要旨
3	梅田 利和	1. 放課後児童クラブについて (1) 登録人数に対しての指導員数や実施場所の広さなど適正に確保されているか
4	宮川 吉男	1. 遊泉寺銅山跡地記念公園について (1) 小松の魅力ある観光地として整備計画を 2. 北部地区活性化について (1) 大型商業施設進出に伴うジャスコ新小松店の動向 3. 青少年健全育成について (1) 子供達による夢ある事業を
5	高野 哲郎	1. 大型店出店による影響調査について 2. 中心市街地活性化法中の「国の認定」について (1) 国への計画案提出時期について (2) 基本計画策定作業について (3) 新設の「まちづくり推進室」について (4) 中心市街地活性化に向けて、市長の決意をお聞きしたい

順番	質問者氏名	発言通告要旨
6	吉本慎太郎	<p>1. 地域の自主防災意識の向上策について</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 自主防災組織の組織率100%に向けての取り組みは(2) 自主防災組織の活動内容の充実に向けて(3) 災害ボランティアの受け入れ体制の現状は(4) 市民災害ボランティアの育成について(5) 地域防災計画の市ホームページでの公開について(6) 地域防災計画・資料の見直しについて <p>2. まちなか「寺社回廊」策について</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 取り組みの現状は(2) 統一性のある確たるビジョンがあるのか <p>3. 芦城小学校校舎改築事業について</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 2年間のプレハブ仮校舎、セキュリティ対策は万全か(2) 児童の心のケアの問題、スクールカウンセラーの配置について(3) 通学路を含めた周辺環境の整備を(4) 「新たな芦城校下の50年」を見据えた街並み形成について

順番	質問者氏名	発言通告要旨
7	片山瞬次郎	<p>1. 教育関係</p> <p>(1) EQ (心の知能指数) プランニング・EQの指導及び活用と心のサポートについて</p> <p>2. 財政・予算案関係</p> <p>(1) 今後の公共下水道事業特別会計について</p> <p>①平成22年度企業会計への移行後の市債の返済見通しと今後の一般会計からの繰入金の見通しと今後の「地方財政健全化法」の財政指標の動向について</p> <p>(2) 今後の歳入の増加を図る寄附条例、ふるさと納税の対応について</p> <p>3. 少子化対策</p> <p>(1) 乳幼児、児童医療費助成の窓口申請について</p> <p>4. 高齢者支援対策</p> <p>(1) 肺炎球菌ワクチンの公費助成について</p> <p>(2) 成年後見制度利用支援事業の導入について</p> <p>5. 防災関係</p> <p>(1) 高齢者や障害者等、要援護者のための適切な避難体制の整備について</p> <p>6. 産業</p> <p>(1) 石油価格高止まりによる中小企業対策や融資制度の対応について</p>
8	二木 攻	<p>1. 市民病院について</p> <p>(1) 勤務医、看護師の勤務環境の改善について</p> <p>(2) 市民病院を南加賀唯一の最高の病院にすべきでは</p> <p>2. 町内会、公民館活動等に従事する人(ボランティア)が心おきなく働ける環境づくりについて</p> <p>3. 小松市集中改革プランの進捗状況について</p> <p>4. 道路特定財源の暫定税率維持について</p>

順番	質問者氏名	発言通告要旨
9	杉林 憲治	<p>1. 第23回全国健康福祉祭石川大会（仮称）について</p> <p>(1) 平成22年に石川県で開催されるが、本市の取り組みは</p> <p>(2) 期間中、選手団や随行者、観客など50万人以上が集まる。 本市の魅力を全国にアピールするチャンスである</p> <p>(3) 大会の成功に向け、市民の協力が必要である</p> <p>2. 医療の充実について</p> <p>(1) 市民の命と健康を守る上でがん対策は極めて重要である。本市の現状は</p> <p>(2) 地域がん診療連携拠点病院の指定を受けた小松市民病院の果たす役割は大きいですが、スタッフ、施設はどうなっているか</p> <p>(3) 乳がんが女性のがんの上位を占めているが、現状と対策は</p> <p>3. 観光施策について</p> <p>(1) 団塊世代を中心に体験観光や学習観光などニューツーリズムへのニーズが高まっている。「ものづくりのまち」の特性を生かし、積極的に対応すべきである</p> <p>(2) 企業との連携を図り、受け入れ環境の整備を促進してはどうか</p>
10	飛弾 共栄	<p>1. 南加賀公設地方卸売市場について</p> <p>(1) 分担金割合の見直し</p> <p>(2) 市場改革</p>

順番	質問者氏名	発言通告要旨
11	橋本 米子	<ol style="list-style-type: none">1. 小松市営川辺町住宅建替事業について<ol style="list-style-type: none">(1) 公営住宅では県内で最初となるPFI手法の導入について(2) 低所得者が入居できる料金設定になるのか2. 後期高齢者医療制度と国民健康保険税の改正について<ol style="list-style-type: none">(1) 健康診査には75歳以上のすべての高齢者が受診できるように求める(2) 「後期高齢者支援金分」を一般会計から繰り入れ、国民健康保険税の引き上げはやめること3. 特定健康診査の実施について<ol style="list-style-type: none">(1) 検査項目の変化、健診期間、健診対象年齢、また健診率をどのように考えているのか(2) 健診料は3割負担ではなく、他の市町並みに設定を4. シルバー定期導入実証実験事業について<ol style="list-style-type: none">(1) 乗車希望人数について(2) 事業者・店舗に協力を求める付加サービスについて